

## 富山大学地域産業イノベーション創出フェローシップ事業申請書

【令和3年度】申請書

提出日： 年 月 日

私は、募集要項を熟読し、申請資格を有していることを確認の上、富山大学地域産業イノベーション創出フェローシップ事業【令和3年度】に申請します。

## 1. 申請者情報

(フリガナ) 氏 名	連絡先	Email : Tel :
生 年 月 日 (R3. 4. 1 満年齢)	(西暦) 年 月 日 ( 歳)	★ 申請資格があるのは、原則、30歳未満の方です。ただし、出産・育児等のライフイベントを経た者は個別の事情に応じて32歳未満とすることができます。その場合、次の「学歴等」の特記事項にライフイベントによる研究中断期間を記入してください。
学 歴 等 (学部卒業から)	1. (西暦) 年 月 大学 学部卒 2. (西暦) 年 月 大学 研究科 専攻 入学 3. (西暦) 年 月 修了 (予定) 特記事項 :	
博士後期課程 在籍状況 ( R3. 4. 1 現在)	1. 入学(予定)年月 : (西暦) 年 月 2. 研究科・専攻名 :	
指導 (予定) 教員職名・氏名		
申請分野	① 薬分野 ② マテリアル分野 ③ 情報・AI分野 ★いずれか1つの分野を選択してください。	
申請資格 の 確 認 ★申請資格で不明点 がある場合は、必 ず学部窓口で確認 してください	<input type="checkbox"/> 私は、社会人学生（注）ではありません。 <input type="checkbox"/> 私は、日本学術振興会の特別研究員ではありません。 ★以下2項目は留学生のみチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 私は、国費外国人留学生制度による支援を受ける留学生ではありません。 <input type="checkbox"/> 私は、本国からの奨学金等の支援を受ける留学生ではありません。  ★R3.4.1 現在の状況について確認し、上記の口々にチェックを入れて下さい。なお、申請資格を満たさない場合は、申請できません。  注 社会人学生の定義としては、学校基本調査による「社会人」の定義(①職に就いている者(給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事に現に就いている者)、②給料、賃金、報酬、その他の経常的な収入を得る仕事から既に退職した者、③主婦・主夫)に準拠します。ただし③については、学生結婚のように単に婚姻したものであって、アルバイトや親の援助で生活しているようなケースについては、生活の実態により、申請資格を認める場合があります。	

## 2. これまでの研究活動実績等

- (1) 学術雑誌等（紀要・論文集等も含む）に発表した論文、著書（査読の有無を明らかにしてください。査読のある場合、採録決定済のものに限ります。）  
著者、題名、掲載誌名、発行所、巻号、pp 開始頁-最終頁、発行年を記載してください。
- (2) 研究発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を明らかにしてください。）  
著者、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載してください。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載してもよい。）
- (3) 特許・受賞歴等（これまで出願した特許や、研究・教育で授賞したものについて記載してください。）
- (4) 語学能力（TOEIC, TOEFL 等の語学技能検定試験の点数や級について記載してください。）

### 3. 研究計画

#### (1) 研究の位置づけ

研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。

※適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。なお、本項目は1頁に収めてください。

## (2) 研究目的・内容

- ①研究計画における研究目的、研究方法、研究内容について記入してください。
- ②どのような計画で、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。
- ③研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト、将来の見通し等）にも触れて記入してください。
- ④共同研究の場合には、申請者が担当する部分を明らかにしてください。
- ⑤研究計画の期間中に富山大学と異なる研究機関（外国の研究機関等を含む。）において研究を予定している場合は具体的に記入してください。

※適宜概念図を用いる等して、わかりやすく記入してください。なお、本項目は全体で2頁に収めてください。

#### 4. 研究者を志望する動機、目指す研究者像、アピールポイント等

本フェローシップ事業は、本学の重点研究分野における若手研究者の養成、ひいては、我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者の養成を目的としています。この目的に鑑み、研究者を志望する動機、目指す研究者像、将来の我が国の科学技術・イノベーション創出を担う研究者となる意気込み、その他アピールポイント等を記入してください。また、博士修了後のキャリアパス（アカデミア、民間企業、起業、海外ポスドク等）について、現時点で思い描いている具体的な目標がある場合は記入してください。